

演劇・映画の
専門図書館

松竹大谷図書館ニューズレター

■ No. 278(2021年5月) ■

令和3年5月10日発行

●臨時休館のお知らせ●

新型コロナウイルス感染拡大防止のため **2021年5月11日(火)まで臨時休館**とさせていただきます。

最新の情報につきましては、随時 [HP](#)、[Facebook](#) をご確認ください。

利用者の方には、引き続き大変ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

電話番号：03-5550-1694（平日10:00-16:00）

公式HP●<http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式Facebook●<https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

≫≫ 展示のお知らせ（5月12日より開催予定）

第86回所蔵資料展示 「松竹家庭劇 -朝ドラのモデルとなった喜劇団-

展示期間：2021/5/12～7/28 於 閲覧室

令和2[2020]年秋より放映中の、NHKの連続テレビ小説『おちょやん』。いよいよクライマックスを迎えています。ご覧になられている方も多いのではないのでしょうか。戦前から戦後にかけて、女優を目指すひとりの女性の半生を描いたこの作品は、昭和期の名優、浪花千栄子がモデルとなっています。

ラジオやドラマ、CMでお茶の間に親しみやすい姿を見せ、映画では溝口健二、小津安二郎といった巨匠の作品で印象に残る役を多く演じた浪花千栄子ですが、戦前は「松竹家庭劇」、そして戦後はその後継の「松竹新喜劇」で、喜劇女優として舞台上で活躍していました。朝ドラの主人公が所属する「鶴亀家庭劇」「鶴亀新喜劇」は、このふたつの劇団をモデルにしています。今回は、「松竹家庭劇」の戦前の資料を展示します。松竹家庭劇は、昭和3[1928]年9月大阪角座にて、曾我廼家十吾、二代目渋谷天外(当時渋谷一雄)を中心に結成された劇団です。当時の上方の喜劇界は曾我廼家五郎が大衆の支持を集めており、喜劇に将来性を感じていた松竹はこの五郎劇に対抗すべく、松竹家庭劇を立ち上げました。

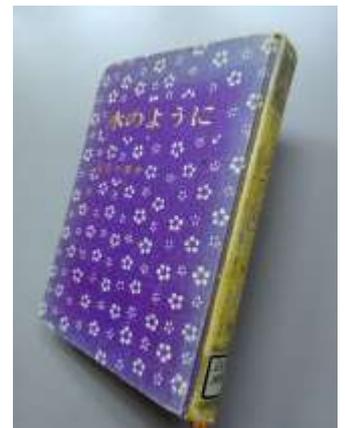
劇団名に「家庭」とあるように、松竹家庭劇はホームドラマ風の人情味溢れた新しい喜劇をうみ出しました。十吾は茂林寺文福、天外は館直志の筆名を持ち、それぞれが執筆した脚本は観客を爆笑の渦に巻き込み、ときにはしんみりと涙を誘いました。また十吾が演じたお婆さん役も評判を呼び、人気劇団となった松竹家庭劇は東京にも進出、昭和13[1938]年6月の東京劇場より定期的に東上して公演を打つようになりました。昭和16[1941]年1月大阪歌舞伎座の興行には、戦後に松竹新喜劇の大スターとなる藤山寛美が助っ人出演しています。戦後の昭和21[1946]年6月に二代目渋谷天外、初代石河薫、浪花千栄子が松竹家庭劇を脱退し、劇団すいと・ほ一むを結成しますが、昭和23[1948]年11月、十吾率いる松竹家庭劇、曾我廼家五郎没後の曾我廼家一派と合流、松竹新喜劇が誕生し、12月に大阪中座にて松竹新喜劇新結成初公演が行われることとなります。

曾我廼家十吾と二代目渋谷天外、ふたりの喜劇の名優と、天外の妻として、そして団員として劇団を支えた浪花千栄子、新派出身の小織桂一郎や初代石河薫、個性溢れる俳優たちが活躍した松竹家庭劇。そのプログラム、スチール写真、台本を中心に資料を選定しています。特に計11枚展示するスチール写真には、俳優たちのいきいきとした表情が写っており、当時の喜劇の勢いを感じられます。また、朝ドラの元となった浪花千栄子の著作『水のように』も関連資料として展示します。

なお、展示は臨時休館明けの5月12日より開催予定です。

※現在、入館は前日までの予約制(前日まで)となっております。展示をご覧になる場合も、ご予約の上ご来館下さい。

松竹大谷図書館 03(5550)1694(平日10時～16時)



図書：『水のように』

【展示予定資料一覧】

- スチール写真：『人生双六』昭和13[1938]年6月東京劇場/『上京第一日』昭和13[1938]年6月東京劇場か？/『半島のお婆さん』昭和13[1938]年9月東京劇場/『発明苦心 ワレエーヌ』昭和13[1938]年9月東京劇場/『まづ健康』昭和13[1938]年11月東京劇場/『萩の下露』昭和13[1938]年11月東京劇場/『愛の小荷物』昭和13[1938]年11月東京劇場/『卒業式当日』昭和14[1939]年4月東京劇場/『ハットン婆さん』昭和14[1939]年4月東京劇場/『狐と狸』昭和14[1939]年4月東京劇場/『実意』昭和14[1939]年12月東京劇場
- 台本：『母親の探索』茂林寺文福作、昭和8[1933]年3月松竹劇場(神戸)上演 兵庫県・愛知県検閲台本/『風に立つ母』茂林寺文福+館直志(合作)、昭和17[1942]年4月南座上演 京都府・三重県検閲台本
- プログラム：昭和12[1937]年2月南座/昭和13[1938]年6月東京劇場/昭和13[1938]年9月東京劇場/昭和13[1938]年11月東京劇場/昭和17[1942]年11月中座
- 図書：『水のように』浪花千栄子著/昭和40[1965]年六芸書房発行

参考資料：「喜劇百年記念誌 喜劇百年 曾我廼家劇から松竹新喜劇」, 「上方喜劇 鶴家団十郎から藤山寛美まで」, 「水のように」, 「わが喜劇」, 「松竹百年史 本史、演劇資料」, 「NHK テレビドラマ・ガイド 連続テレビ小説 おちょやん」 Part 1, Part 2

≫≫ お知らせ

■大佛次郎記念館『これぞ！大佛歌舞伎』展、開催中です！

前号でもご報告いたしました、大佛次郎記念館のテーマ展示『これぞ！大佛歌舞伎』展が開催中です。先月末から始まりました展示の様子を写真でお送り頂きました。当館が展示提供した昭和34年10月歌舞伎座公演ポスターは、会期中の前半、6月末まで展示される予定です。

会場内には「大佛歌舞伎」に関する様々な資料のほか、「大佛歌舞伎」に描かれた情景や風物をテーマとした5つの「謎解き」のパネルも設置されているそうです。スマートフォンのQRコードリーダーから参加できるそうですので、会場にいらした方は、関連資料と共に「謎解き」パネルにもご注目下さい。



■開催情報■2021年度テーマ展示Ⅰ『これぞ！大佛歌舞伎』

会場：大佛次郎記念館
 住所：〒231-0862 横浜市中区山手町113番地
 会期：2021年4/24(土)-9/5(日)
 開館時間：10:00-17:30(最終入館 17:00)
 休館日：毎週月曜(祝休日の場合は翌平日)
 URL：<http://osaragi.yaf.jp.org/info/5987/>

≫≫資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2021年2月-3月)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、劇団民藝、一般社団法人日本民間放送連盟、文学座、博物館明治村、独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場)、シナリオ・センター、国立劇場、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、明治座、帝国劇場、横島昇、有限会社合同通信社、キネマ旬報社、国立映画アーカイブ、日本劇作家協会、演劇出版社、神奈川県演劇連盟、博多座、岩波ホール、日本映画テレビプロデューサー協会、若林さだ吉、株式会社カモミール社テアトロ編集部、樽松大剛、公益社団法人日本照明家協会、紀伊國屋ホール、名古屋芸能文化会、有限会社花書院、(株)近代映画社、劇団銅鑼、児童・青少年演劇ジャーナル「げき」編集委員会、国文学研究資料館、公益社団法人日本演劇興行協会、御園座演劇図書館、銀座百店会、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)、邦楽の友社、愛知芸術文化センター、株式会社日本舞踊社、シアタークリエ、おとなのデジタルTVナビ編集部、丸善出版株式会社、特定非営利活動法人 国際人形劇連盟日本センター、株式会社作品社、こまつ座、京都精華大学講師 浅野久枝、ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ、劇団俳優座、古城十忍、北翔大学北方圏学術情報センター、公益社団法人日本劇団協議会、榎島茂、公益財団法人日本近代文学館、東京都江戸東京博物館、公益社団法人日本演劇協会、OMS戯曲賞事務局、明治学院大学大学院文学研究科芸術学専攻、丹野達弥、大佛次郎記念館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)、協同組合 日本映画撮影監督協会、株式会社東急文化村、一般社団法人日本演出者協会、藤元直樹、公益社団法人 企業メセナ協議会

どうもありがとうございました

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『ARIA The CREPUSCULO』	○				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画プログラム ■ (順不同)

『砕け散るところを見せてあげる』『るろうに剣心 最終章 The Final』『ラブ・セカンド・サイト はじまりは初恋のおわりから』『ザ・スイッチ』『旅立つ息子へ』『劇場版 奥様は、取り扱い注意』『ミナリ』『モンスターハンター』『復興応援 政宗ダテニクル 合体版+(プラス)』『劇場版 シグナル 長期未解決事件捜査班』『アンモナイトの目覚め』『21 ブリッジ』『バイプレイヤーズ もしも 100 人の名脇役が映画を作ったら』『名探偵コナン 緋色の弾丸』『グランパ・ウォーズ おじいちゃんと僕の宣戦布告』

■ 演劇雑誌 ■

『Confetti』Vol.196/『SAKURA TIMES』Vol.37-Vol.40/『SePT 倶楽部 information』2021年3月号/『あぜくら』2021年4月号/『すばっく新聞』6号,7号/『ほうおう』2021年6月号/『ままごとの新聞』15号,16号,19号-22号/『ジョイン』No.99/『ステージぴあ』2021年3-4月号/『テアトロ』2021年5月号/『ラ・アルプ』2021年5月号/『演劇界』2021年6月号/『演劇研究』44号/『演劇博物館報』Vol.117/『喝采』2021年7月/『御園座演劇図書館 Newsletter』Vol.37/『早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点 news letter』11号/『大向う』令和3年5月号/『日本芸術文化振興会ニュース』2021年5月号/『日本照明家協会誌』2021年4月号/『日本舞踊』73巻5月号/『悲劇喜劇』2021年1月号,5月号/『舞台芸術』Vol.24/『文化座』191号/『邦楽の友』令和3年3月-4月合併号

■ 映画雑誌 ■

『FLIX』2021年6月号/『NFAJ ニューズレター』12号/『NFAJ プログラム』No.28/『SCREEN』2021年6月号/『TVガイド』2021年4/9号,4/16号,4/23号,4/30号/『おとなのデジタルTVナビ』2021年6月号/『キネマ旬報』2021年5月上・下旬合併号/『シナリオ』2021年6月号/『シナリオ教室』2021年5月号/『ドラマ』2021年5月号/『ピクトアップ』2021年6月号/『映画テレビ技術』2021年5月号/『映画学』34号/『映画時報』2021年4月号/『映画秘宝』2021年6月号/『日経エンタテインメント!』2021年5月号/『日本アカデミー賞』第44回/『立教映像身体学研究』8号

■ 松竹系4月演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『猿翁十種の内 小鍛冶』	○	○		
	『歌舞伎十八番の内 勸進帳』		○		
	『絵本太功記 尼ヶ崎閑居の場』	○	○	○	○
	『団子売』		○		
	『桜姫東文章 上の巻』	○	○		
新橋演舞場	『滝沢歌舞伎 ZERO 2021』			○	○
日生劇場	『ゴヤ GOYA』			○	○
幕張メッセ	ニコニコ超会議『超歌舞伎 御伽草紙戀姿絵』	○			
松竹座	『未来記の番人』	○		○	
南座	『南座 春の舞台体験ツアー』				○
御園座	『舞妓の花宴』			○	
	『弁天娘女男白浪 浜松屋見世先の場・稲瀬川勢揃いの場』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 (2-4月) ■ (順不同)

MONO『アユタヤ』あうるすぽっとプログラム/トム・プロジェクトプロデュース『たぬきと狸とタヌキ』シアターXプログラム/Pカンパニー『花樟の女』座・高円寺1プログラム/ゴジゲン『朱春』ザ・スズナリプログラム/M&Oplaysプロデュース『白昼夢』本多劇場プログラム/失恋小町『灯りに集く虫の唄』オメガ東京プログラム/とくお組『林檎の軌道』下北沢駅前劇場プログラム/文学座『昭和虞美人草』文学座アトリエプログラム/ウォーキング・スタッフプロデュース『岸辺の亀とクラゲ』シアター711プログラム/劇団俳小『聖なる日』日暮里d-倉庫プログラム/日本劇団協議会『僕の庭のLady』赤坂RED/THEATERプログラム/『市川海老蔵八千代座特別公演』八千代座プログラム、台本/『中村勘九郎・中村七之助春曉特別公演2021』地方巡業プログラム/『ミュージカル ゴースト』シアタークリエプログラム/『BROADWAY MUSICAL きみはいい人、チャーリー・ブラウン』シアタークリエプログラム/『ミュージカル ウェイトレス』日生劇場プログラム/『ミュージカル 屋根の上のヴァイオリン弾き』日生劇場プログラム/『Endless SHOCK Eternal』帝国劇場プログラム/劇団民藝『どん底 1947・東京』紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYAプログラム、台本/『パンドラの鐘』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/俳優座劇場プロデュース『畏』俳優座劇場プログラム、台本/『「和の音色を継いで未来へ」寿ぎの宴』国立劇場小劇場プログラム/邦楽実演家団体連絡会議『第50回邦楽演奏会』『親子で楽しむ邦楽演奏会』国立劇場小劇場プログラム/『藤間藤子二十三回忌藤間蘭景七回忌追善第七十一回紫紅会』国立劇場大劇場プログラム/日本舞踊協会『特別日本舞踊公演』国立能楽堂プログラム/『第51回特別企画公演』国立劇場小劇場プログラム/『第24期歌舞伎俳優研修発表会』国立劇場小劇場プログラム/『第165回舞踊公演』国立劇場小劇場プログラム

»» 新規登録資料案内 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 書籍 ■ (順不同)

『小田とみや畫集 殺陣篇』『レコード曲目アルバム』『劇書ノート』『狂言三百番集』『瀬戸英一脚本選集』『隨筆 歌舞伎三昧』『趣味百話』『松助藝談』『区制施行70周年記念 中央区のあゆみ戦後の発展とまちの変化』『松竹大谷図書館所蔵3D浮世絵 歌舞伎組上燈籠の世界』『初顔見世の役者絵文化遺産調査浮世絵展』『錦絵に見る江戸から明治の芝居小屋の賑い』『浄瑠璃本の阿波淡路』『常磐津節演奏者名鑑8巻近代6:明治期から昭和まで(続)、補遺』『やってみようプロジェクト 演劇は社会の処方箋』『演劇による社会的包摂プロジェクト調査研究報告書』『「芸術団体における社会包摂活動の調査研究」報告書』『やってみようプロジェクト調査研究報告書』『ウエストエンド・ブロードウェイ劇場視察研修報告書 2018年度』

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。
何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）令和3[2021]年4月にご支援いただきました法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座	松竹音楽出版株式会社
歌舞伎座サービス株式会社	松竹芸能株式会社
歌舞伎座舞台株式会社	株式会社松竹サービスネットワーク
有限会社合同通信社	松竹ブロードキャスティング株式会社
松竹株式会社	株式会社松竹マルチプレックスシアターズ
松竹衣裳株式会社	
株式会社松竹映像センター	

どうもありがとうございます

■■ 松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い ■■

今後、開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時お電話での確認や、当館の[HP](#)、[Facebook](#)の更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「**前日までの予約制**」とさせて頂いております
《**現在のご利用について**》

- 開館時間 10:00～16:00(短縮しております)
- ご来館前日(※休館日を除く)までに、お電話でのご予約をお願い致します。
松竹大谷図書館 03(5550)1694(平日 10時～16時)

《**ご予約について**》

- ★10時から16時まで、1時間ごとに最大2時間までご予約頂けます。
- ★ご予約の際、お名前、人数、ご希望日時、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人まで、出来るだけお一人でのご来館をお願い致します。
- ★一日のご利用冊数は、18冊まででお願い致します。
- ★一度利用された資料は同日にはご利用頂けません。先に閲覧予約が入っている場合、使用をお断りする場合があります。
- ★展示をご覧になる場合も、ご予約の上ご来館下さい。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/210105.html>



編集・発行：公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 3階 / TEL 03-5550-1694

公式HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>

●利用案内●

【開館時間】平日 10:00～16:00(短縮しております) / 【休館日】土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します / 【閲覧】館内閲覧のみ / 【入館料】無料 / 【コピーサービス】A4 1枚 白黒 50円、カラー150円・B4 1枚 白黒 100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります

●資料検索●

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

●交通案内●

東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅 5番出口より徒歩3分

東京メトロ有楽町線 新富町駅 1番出口より徒歩8分

